

「野の花の丘便り」9月

やっと秋になった

9月になりあの暑さもようやく一段落、といったところでしょうか。空が高く秋の雲になり、夜にはコオロギも鳴いていよいよ秋本番になって来ました。

咲いている花もずいぶんと少なくなっていました。今は黄色のオミナエシ、キンミズヒキ、白色のオトコエシ、ヤマハハコ、エゾゴマナ、赤色のエゾミソハギ、紺色のエゾノコンギクなどがわずかに咲き残っています。さすがのセイタカアワダチソウの黄色い花も色あせてきました。かわってユウゼンギクと、園路の反対側にあるハギの花が咲き始めています。

8月26日に花の植え替えの作業を行いました。主に少なくなっている花の種をポット苗で育て、育苗園に仮植えしました。来年にはCブロックに植え替える予定です。猛暑日一歩手前の33℃にもなった日ではありましたが、年寄りパワーおそるべし誰一人熱中症にもならず、無事作業を終了しました。

来年のことを言ったら鬼が笑いそうですが、来年の野の花の丘を楽しみに、この後も作業を続けていきたいと思っています。

咲き始めたユウゼンギク



ハギ



猛暑日一歩手前！ 暑い中お疲れ様

